

「STEAM」^{※1}と「ダイバーシティ」^{※2}をキーワードに
県立高専への理解、期待、関心を高めます

STEAM 教育者 中島さち子さんが登壇！
「滋賀県立高専共創フォーラム」
第2回イベントを開催します！



滋賀県立高専の実現と開校後の持続可能な運営に向けて、その応援団として「県立高専共創フォーラム」を昨年11月に立ち上げたところ、既に250を超える企業・団体・個人の皆様の参画をいただき、応援の輪がどんどん広がっています。

令和10年4月の開校を目指し、一層の機運の醸成を図るため、以下のとおり、第2回イベントを開催しますのでお知らせします(第1回は2月8日に開催)。

今回は、「STEAM」「ダイバーシティ」をキーワードとした基調講演およびトークセッションの展開により、県立高専が目指す学びの特長や育成する人物像、卒業生の産業界等での活躍イメージを発信し、企業関係者、教育関係者、小・中学生の保護者など多くの皆様の県立高専への理解、期待、関心を一層高めてまいります。

第2回イベントの概要(会場&オンライン開催)

- 日時：令和6年(2024年)9月11日(水)13時30分~16時00分
- 場所：栗東芸術文化会館 SAKIRA 中ホール(JR栗東駅から徒歩5分)
- 対象：県立高専との連携・共創に関心のある企業関係者、小・中学生の保護者、教育関係者など
- 内容：総合司会 藤田 瞳氏
第1部 基調講演(13:40~14:40)
テーマ「県立高専の学びとSTEAM教育の可能性」
講演者 STEAM教育者 中島 さち子氏
第2部 トークセッション(14:50~16:00)
テーマ 「高専発!ダイバーシティで未来を切り拓く」
コーディネーター STEAM教育者 中島 さち子氏
パネリスト
豊田工業高等専門学校 佐藤 舞乙氏
豊田工業高等専門学校 内藤 千晶氏
第一工業製薬株式会社 E エンフウヤング氏
甲賀高分子株式会社 石田 秀幸氏
奈良工業高等専門学校 藤田 直幸氏
NPO法人 Waffle 森田 久美子氏

- 申込方法：下記 WEB サイトより事前登録ください。申込み期限はありませんが、会場参加は先着順受付とし、予定人数を超過した場合はオンラインでの参加をお願いします。

URL <https://forms.gle/szVFzLWqUs6L1JRk8> (右記 QR コード)



- 問合せ先：県総合企画部高等教育振興課高専設置準備室
公立大学法人滋賀県立大学高専開設準備室
電話 077-528-4584 メール kousen@pref.shiga.lg.jp

参考

※1 県立高専と「STEAM」との関係性

- ・ STEAMとは、科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術・リベラルアーツ (Arts)、数学 (Mathematics) の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語で、それら5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。
- ・ 分野横断的な学びやプログラミング学習を通して、思考力や問題解決能力、創造力を身につけることを目的とし、昨今のグローバルな IT 社会において、国際競争力をもった人材を育てる教育手法として推進されています。
- ・ 高専教育および県立高専が目指す学びの内容と高い親和性、共通性があります。

※2 県立高専と「ダイバーシティ」との関係性

- ・ 県立高専では、ダイバーシティの観点学びを充実させ、学生の人格形成に資するという認識のもと、
 - ① 性別・年齢・国籍・障害の有無等にかかわらず、多様な人が集い、学べる環境を整備する
 - ② ダイバーシティを前提に、あらゆる学生が心地よく修学できる学びの提供方法や学校全体でダイバーシティへの理解を深める学びを検討することとしています。

「滋賀県立高専共創フォーラム」とは？

- 位置づけ：県立高専に関するコミュニケーション・情報共有の場、県立高専と各企業とが直接つながる仕組み（「高等専門学校設置に向けた共創宣言」に基づく連携の枠組み・プラットフォームの原型）
- 活動内容：（例）
 - ① 講演会等による情報共有・意見交換会（年1～2回）
 - ② メールマガジンによる開設準備状況等の情報提供

県立高専の情報について

- 県立高専の最新情報等については、下記 URL を御参照ください。
URL <http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kosodatekyouiku/kousen/331960.html>
(右記 QR コード)



どんな学びが
できるの？

目指す人物像は？

産業界との
関わりは？

2024 **9.11** 水

時間 13:30~16:00

場所 栗東芸術文化会館SAKIRA
(JR栗東駅徒歩5分)

第2回イベント
参加無料

滋賀県立高専 共創フォーラム

「STEAM」「ダイバーシティ」をキーワードに、県立高専が目指す学びの特長や育成する人物像、卒業生の産業界等での活躍イメージを発信し、県立高専への理解、期待、関心を一層高めることをねらいに開催します。



総司会
フリーアナウンサー
藤田 瞳氏

対象

- ・県立高専との連携・共創に関心のある企業関係者
- ・小・中学生の保護者、教育関係者



基調講演
テーマ

県立高専×
STEAM
教育

第1部 基調講演(13:40~14:40)

県立高専の学びと STEAM教育の可能性

STEAM 教育者 中島 さち子氏



トーク
セッション
テーマ

県立高専×
ダイバー
シティ

第2部 トークセッション(14:50~16:00)

高専発!ダイバーシティで 未来を切り拓く!

コーディネーター
STEAM 教育者
中島 さち子氏

パネリスト



豊田工業高等専門学校
環境都市工学科4年
佐藤 舞乙氏



第一工業製薬株式会社
エンフバイル・
エンフウヤング氏



奈良工業高等専門学校
副校長・教務主事
藤田 直幸氏



豊田工業高等専門学校
電子・電気システム工学科2年生
内藤 千晶氏



甲賀高分子株式会社
代表取締役
石田 秀幸氏



NPO法人Waffle
森田 久美子氏

参加方法 来場またはオンライン

お申し込み 右記QRコードのリンク
先からお申し込みくだ
さい。 **要事前申込**



※御来場での参加は先着順とさせていただきます。
(予定人数を超えた場合、オンラインでの参加をお願いする場合があります。)

主催

「高等専門学校の設置に向けた共創宣言」9団体
滋賀県商工会議所連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県商工
会連合会、滋賀経済同友会、滋賀県経済産業協会、びわこビジターズ
ビューロー、滋賀県建設業協会、公立大学法人滋賀県立大学、滋賀県

後援

滋賀県教育委員会

問合せ先

滋賀県総合企画部高専設置準備室、
公立大学法人滋賀県立大学高専開設準備室
メール kousen@pref.shiga.lg.jp
電話 077-528-4584



登壇者紹介

キーノートスピーカー / トークセッションコーディネーター

STEAM教育者 中島 さち子氏

音楽家・数学研究者

STEAM 教育者。(株)steAm 代表取締役、(一社)steAm BAND代表理事、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー、内閣府STEM Girls Ambassador、東京大学大学院数理科学研究科特任研究員。国際数学オリンピック金メダリスト。音楽数学教育と共にアート&テクノロジーの研究も進める。



パネリスト



豊田工業高等専門学校

佐藤 舞乙氏

愛知県出身、環境都市工学科の4年生。第2回高専GIRLS SDGs×Technology Contest (高専GCON2023)にて、「CO₂を吸収する無焼成スマート牡蠣殻タイル」の開発(かきっ娘プロジェクト)に取り組み、最優秀賞(文部科学大臣賞)とJFEスチール賞のダブル受賞。現在も開発した牡蠣殻タイルのさらなる進化に向けて取り組みながら、廃棄されるマンホールを新たな製品に生まれ変わらせる産学官連携の「マンホールアップサイクルプロジェクト」に参加。



豊田工業高等専門学校

内藤 千晶氏

愛知県出身、電子・電気システム工学科の2年生。第2回高専GIRLS SDGs×Technology Contest (高専GCON2023)後に、正式に「CO₂を吸収する無焼成スマート牡蠣殻タイル」の開発(かきっ娘プロジェクト)のメンバーに加入、牡蠣殻タイルのさらなる進化に向けて取り組んでいる。ロボットでサッカー競技を自動で行うロボカップにも参加し、ロボットの駆動制御や画像認識および戦術プログラムを開発中。



第一工業製菓株式会社

エンフバヤル・エンフウヤング氏

モンゴル出身。新モンゴル工業高等専門学校の第一期生。卒業後、2019年8月に第一工業製菓(株)に入社。滋賀工場品質管理課で自社製品の品質検査、性能試験を担当し、多種多様な分析技術を習得する。昨年までは工場全体の5S向上を目指すプロジェクトメンバーとして貢献。現在は品質検査業務に加え、生産部門の全社横断プロジェクトに参画し、品質管理の目線から、生産工程やプロセス改善にも取り組む。



甲賀高分子株式会社 代表取締役

石田 秀幸氏

入社後、いち早く働き方改革に取り組む。社員が男女問わず能力を発揮し、自己実現を図る価値観の浸透に努め、また仕事と私生活が充実できる環境づくりを通じて、人間的成長や生産性向上を目指している。2015年に滋賀県女性活躍推進企業認証制度二つ星企業に認定(第一号)、2016年に最優秀将来世代応援企業賞を受賞(県内最優秀歴は弊社のみ)、2021年にはプラチナくるみに認定(県内中小企業では初)。



奈良工業高等専門学校 副校長・教務主事

藤田 直幸氏

電気工学科教授。大阪府立高専卒業後、豊橋技科大へ編入、民間企業、府立高専勤務を経て、奈良高専勤務。全国7高専と「高専女子ブランド発信事業」を展開。奈良高専の女性エンジニア養成推進センター長として「しなやかエンジニア教育プログラム」を推進。また、高専機構本部男女共同参画室員として、ダイバーシティ推進研究環境実現イニシアティブ事業を担当。専攻科長、教務主事として奈良高専の教育改革も推進。



NPO法人Waffle

森田 久美子氏

長野高専卒。新卒でNTTドコモに入社。データセンターのプロジェクトマネジメントや、アジア各国のネットワーク構築のコンサルティングなどに従事。その後、米国で連邦通信委員会(FCC)などの政策や新技術の調査を行う。帰国後、女性エンパワメントを目的とする「LEAN IN DOCOMO」を立ち上げ、約1,000人へ機会を提供。2022年からWaffleでパートナー協業や政策提言、教育プログラム統括を担当。

滋賀県立高専の応援団を募集しています!

「県立高専に関するコミュニケーション・情報共有の場」「県立高専と各企業等が直接つながる仕組み」として、「滋賀県立高専共創フォーラム」を昨年11月に立ち上げました。この「フォーラム」に参加いただくことにより、県立高専とつながり、応援団となっただけの企業等の皆様を募集しています。右記QRコードからご登録をお願いします。



登録無料

高専とは

高等専門学校(高専)とは、中学校卒業後5年一貫の工業系を中心とした高等教育を行う教育機関です。低学年時から一般科目に加えて専門科目の学習を行い、高度な知識と実践的な技術を身に付けた技術者を養成しています。